

業界最速！ 下り最大 110Mbps を実現する 次世代ネットワーク・サービスを 11月1日より開始

ソフトバンクグループの Wireless City Planning 株式会社は、業界最速^{※1}となる下り 110Mbps^{※2}の最高伝送速度を実現する次世代ネットワーク・サービスを、2011年11月1日（火）より開始します。

これは、株式会社ウィルコムから承継した 2.5GHz 帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステム「XGP」を高度化させた「AXGP」（Advanced eXtended Global Platform）で、諸外国で導入が進む次世代通信システムのひとつ「TD-LTE」と高い互換性があり、エコシステムを共有することが可能です。そのため、ネットワーク設備や端末部品の流用、共通化が見込め、設備投資額の抑制や端末の低廉化、安定供給が実現できると考えています。

提供エリアは、2011年11月1日時点では東京・大阪・福岡の一部地域で、2011年度末には札幌市、さいたま市、千葉市、東京 23 区、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、福岡市、北九州市および上記周辺都市に拡大します。さらに、株式会社ウィルコムから承継した 15 万 7,000 局の基地局設置場所およびソフトバンクモバイル株式会社の鉄塔などを活用し全国の都市部を中心にエリア整備を加速させ、2012年度末には全国政令指定都市の人口カバー率を 100%*とする計画です。

当社は、ワイヤレスブロードバンドの本格的展開に向けてまい進し、情報通信市場のさらなる発展と活性化に寄与してまいります。

●次世代ネットワーク・サービス概要

周波数帯	2.5GHz 帯
方式	高度化 XGP (AXGP)
通信速度	下り最大 110Mbps、上り最大 15Mbps (ベストエフォート方式) ^{※2}
人口カバー率	【2012 年度末】 全国政令指定都市 100%*を予定

※1 日本国内のモバイルデータ通信サービスにおいて。2011年9月29日現在、当社調べ。

※2 ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下または通信できなくなる場合があります。なお、最大通信速度は端末性能に依存します。

*2012年5月29日付で、99%から100%に修正しました。